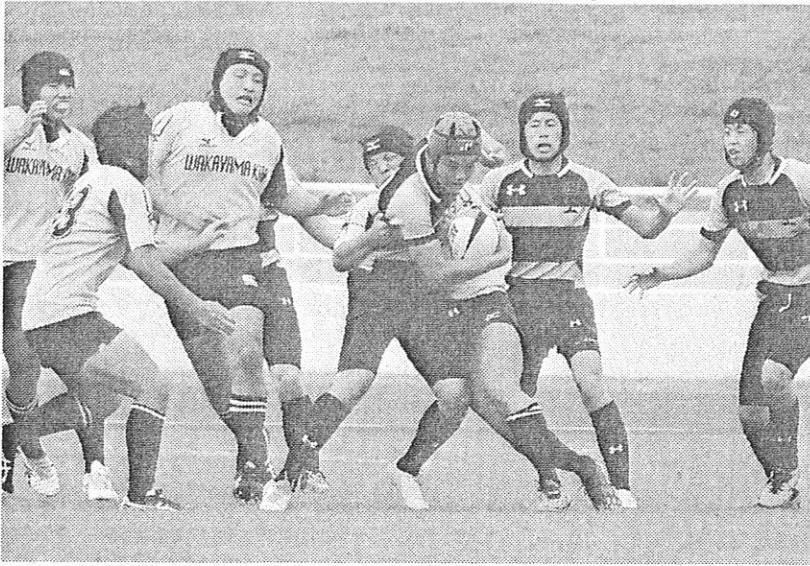


昭和21年7月10日第3種郵便物認可

田辺工業敗れる

全国高校ラグビー県大会



和歌山北の守りを破ろうとする田辺工業
(23日、和歌山市の紀三井寺陸上競技場で)

全国高校ラグビー県大会が23日、紀三井寺陸上競技場で開幕した。1回戦3試合があり、紀南勢では田辺工業が和歌山北に0-49で、新翔が星林に7-38でそれぞれ敗れた。田辺工業は前半、相手の陣地に入りトライのチャンスもあったが、細かいミスがあり得点につながらず、逆に14点を奪われた。後半、小雨が降

る中、追加点を許した。「3年生最後ということもあり、チームはいつもより集中していた」と田辺工業の松本涼主将。試合中、「気持ちで負けず、プレッシャーを掛け続けよう」と声を掛け合ったが、相手の攻撃を抑えきれなかった。田辺工業の西浦伸宜監督は「攻めも守りももう少しという場面で相手との実力の差が出てしまい、得点につながらなかった。力負けとはいえず、よく頑張ったと思う」とねぎらった。松本主将は「1、2年生は自分たちのときのように人数が少なくて人集めからのスタートとなるが、次は1勝でも多く勝ってほしい」と後輩に思いを託した。新翔は前半は7-12と接戦で折り返したが、後半粘れずに敗れた。もう1試合は那賀が有田中央に107-0で勝った。

山・和歌山東2-0 和歌山商 座3-0 南部、那賀2-0 田業、紀北工業2-1 開智、向辺 陽10-0 和歌山南陵、串本古